



## 一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



### 各地区協会の活動紹介（清水地区・沼津地区）

#### 「交通死亡事故現場診断」を実施！（１２月中）

清水地区、沼津地区安全運転管理協会は、それぞれの地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、昨年１２月中に管轄警察署の呼掛けで行った「交通死亡事故現場診断」に参加し、これからの対策案等を協議しました。

#### 【清水地区】

１２月５日（水）、清水警察署、交通安全協会、自治会等の関係機関・団体とともに、同地区安全運転管理協会から役員及び事業所の安全運転管理者等が参加、合計３０人により

１１月２８日（水）静岡市清水区馬走北地先県道で発生した交通死亡事故（タクシーとバイクとの交差点での衝突事故、バイクの５６歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この交通事故は、交差点を直進しようとしたバイクと対向して右折しようとしたタクシーが衝突しており、交差点内が盛り上がり見えにくいことから

- 信号機の右折指示の設置を検討する。
- 交差点内の区画線を引き直すなど整備する。

など、積極的な再発防止対策の意見が出されました。



【事故状況の説明】



【現場診断】



【再発防止意見交換】

## 【沼津地区】 3 件

### 1 件目、2 件目

12月14日(金)、沼津警察署の呼掛けで、沼津市役所、交通安全協会、土木事務所等の関係機関・団体及び沼津地区安全運転管理協会から会長・事務局長ら合計20人が参加して、

①11月12日(水)沼津市根古屋地先の市道で発生した交通死亡事故  
(大型貨物と自動二輪車との衝突事故、転倒した二輪車の61歳男性が死亡)

②11月15日(土)沼津市大岡地先の県道で発生した交通死亡事故  
(軽乗用車と自転車との出会い頭の衝突事故、自転車の81歳女性が死亡)  
と相次いで発生した2件の交通死亡事故について現場診断を行いました。

2件の死亡事故はいずれも二輪車、自転車乗車中の事故で、

○ 危険看板を設置するなど、通行車両に対する注意喚起の警鐘

○ 自転車利用者に対する反射材の着装や通行方法の注意喚起

など、事故防止対策に関して積極的な意見が出されました。



【1 件目の現場診断】



【2 件目の現場診断】

### 3 件目

12月27日(木)、沼津警察署の呼掛けで、沼津市役所、交通安全協会、土木事務所、自治会等関係機関・団体及び沼津地区安全運転管理協会から役員や現場周辺事業所の安全運転管理者ら合計15人が参加して、

12月18日(火)沼津市志下地先の国道上で発生した交通死亡事故  
(貨物自動車と路側通行中の自転車との衝突事故、自転車の79歳男性が死亡)  
に対する現場診断を行いました。

この事故現場は、貨物自動車と縁石で区分された路側帯を走行中の自転車との接触事故で、現場診断参加者から

○ **自動車運転者への対策**

～自転車転倒の可能性を予測し、通行時の低速走行に対する広報啓発

○ **自転車走行者への対策**

～狭い道路や悪路での転倒の可能性、反射材の装着や降車通行を薦める  
など、広報啓発活動による事故防止対策について活発な意見が出されました。

#### 【署交通課員の説明】



#### 【現場診断】